

わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局

清水港工事事務所

〒424 静岡県清水市日の出町7番2号

TEL 清水<0543>52-4146代



「海の記念日」記念式典が開催された港湾会館清水市日の出センター（マリニビル）

7.20

「第51回海の記念日」 記念式典を開催

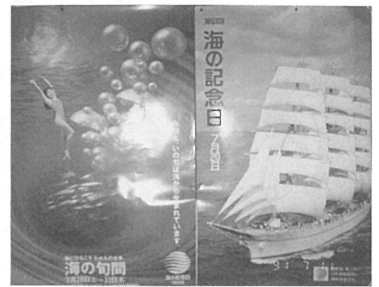
「第51回海の記念日」の記念式典（海の記念日清水港実行委員会委員長・鈴木与平氏）が七月二十日、清水市日の出町の港湾会館清水市日の出センター（マリニビル）で開催されました。

記念式典は、午前10時に始まり、君が代斉唱の後主催者を代表して鈴木与平実行委員会委員長が挨拶され、続いて来賓祝辞（宮城島清水市長、滝清水市議会議長外）が行われました。

引き続き海事功労者表彰式が開かれ、第五港湾建設局長表彰関係では、鉄 芳松氏（株式会社鉄組潜水工業所代表取締役社長）、静岡県清水港管理局、清水港利用促進協会、海をきれいにするの奉仕活動清水釣具商組合の個人及び団体へそれぞれ中村 豊清水港工事事務所長から表彰状が手渡されました。

なお、七月三十日名古屋で行われた局長表彰では、次の個人及び団体が受賞されました。
杉本嘉紀氏（河津建設株式会社 焼津営業所長）・望月 聰氏（清水港利用促進協会副会長）・熱海市観光部・（財）清水港湾博物館・東亜建設工業（株）名古屋支店・若築建設（株）名古屋支店・中川防蝕工業（株）京浜支店・五洋建設（株）名古屋支店

次いで、被表彰者代表謝辞の図画コンクール表彰が行われ閉会しました。



▲「海の記念日」ポスター

このあと講談（田辺ちび鶴：清水港と咸臨丸）、記念撮影が行われ、その後出席された方々二百名余はパーティーの席上「海の記念日」を祝賀し、なごやかに歓談されました。

海水浴場オープン

—清水の内浜・真崎—

七月一日（月）、清水市三保の内浜・真崎両海水浴場がオープンしました。同日はあいにくの小雨混じりの空模様だったが、午後一時半から海の家業者のほか宮城島市長や港湾・観光・地元関係者らが出席し、神事とテーパーカットを行い、近くの園児が一斉に風船を空に掲げて待望の海開きを喜びました。



▶清水市三保の内浜海水浴場で

〔電気防食工事〕

港湾協会技術賞受賞

6/20 祝賀会開催

去る5月22日、清水市で開催された(社)日本港湾協会総会において、当事務所が実施した富士見5号岸壁上部工の塩



▲あいさつする中村所長

害劣化補修工事は、その工法・施工技術が高く評価され、名誉ある港湾協会技術賞を受賞した。

本工事の工法は、全国でも初めて採用した、鉄筋コンクリート構造物への流電陽極方式による電気防食工法である。施工は、岸壁を供用しながらの栈橋上部工床版・けたの補修であり、足場と天井の作業空間が狭く、しかも、潮待ち作業で、ほとんどが夜間作業と

なった。1日当りの作業時間は、4〜5時間と限られ、干潮時間のずれに合わせ、夜8時からの作業であったり、夜中の1時・2時から作業開始するなど、極めて過酷な条件下の工事であった。しかし、関係者一同のたゆまぬ努力の成果で、工事は無事故・無災害で、立派に完成することができた。



▲工事内容を説明する
小山田第一工事課長



▲祝賀会会場風景

6月1日付

五建下川事務次長 が就任!

第五港湾建設局事務次長が六月一日付けで異動になり、新しく下川事務次長(前五建名古屋港次長)が就任し、六月五日、清水港工事事務所へあいさつに見えました。

下川事務次長は、職員へのあいさつの中で「清水港は昭和56年に課長で勤務した懐しい思い出がある。当港はプロジェクトもいろいろあり、私も一生懸命頑張りたい。」と語った。

職場紹介⑥ 〈御前崎工場〉

重要港湾御前崎港における直轄工事は、港の入口に位置する東西の防波堤建設で、東防波堤は一九七八年、西防波堤は一九八八年より建設を開始し、現在も鋭意施工中であります。

御前崎工場は、工場長1名、係長2名、係員1名、パート2名、監督測量船の船長、機関長各1名計8名の少数精鋭で日々多種多様な業務を遂行

しております。

- 係は、事務係と工事係の2係で、事務係は①対外調整、②契約関係、③庁舎、宿舍の管理等の業務を担当しています。工事係は①工事の監督、②気象・海象データの収集整理、③工事実施に伴う関係官公庁との事前調整、④各種調査のとりまとめ、⑤工事請負者への安全教育等の業務を担当しています。

職員は、工場長を除き(失礼!)全員30代と若く、富居工場長を中心に家族的な雰囲気の中で御前崎港の発展のため

に日夜努力しております。

(加藤工事係長)

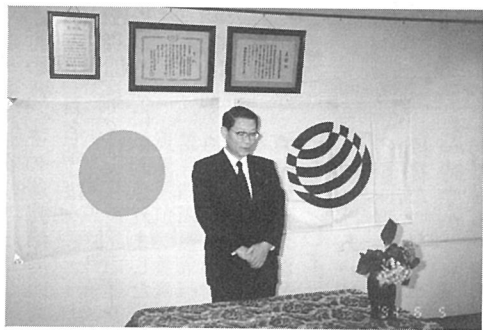
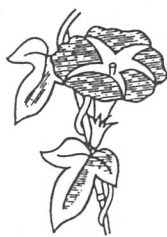


▲御前崎工場のみなさん
(中央が富居工場長)

この受賞を記念して、6月20日には同時に受賞した工事受注者との協賛による祝賀会が開催された。会場には、防食原理の模型や一連の作業状況写真が展示され、なごやかな懇談の中にも苦労話に花が咲き、より一層の喜びをかみしめたところである。

今回の技術賞受賞においては、多数の方々の御尽力を頂いた。ここに、厚くお礼申し上げます。

(リポーター・第一工事課長小山田宇孝)



▶あいさつする下川次長

永年勤続表彰 おめでとうございます 6月3日 祝賀会開く

—於・事務所会議室—

30年表彰受賞者



次 長
佐々木光兼

おかげ様でこのたび、30年表彰を受彰致しました。これも偏に五建職員の皆様のお力添えと、心から感謝致しております。

五建には昭和39年から御厄介になっておりますが、その前の港研時代にひとつ思い出があります。確か昭和38年か

紹介 新 ながい ま

六月十六日付けにて、本局総務課から転動してきました。当事務所には、八年振り二



▲山田庶務課長

回目の勤務となりますが、今回は初めての単身生活です。伝統あるこの清水港工事事務所は、今年七十周年を迎えますが、その節目となる記念すべき年に当事務所で勤務することができ、非常に光栄であると同時にその職責の重さに身が引き締まる思いです。諸先輩の方々が築き上げてこられた歴史、伝統をより一層発展させるため、また地域の発展に少しでもお役に立ちたいと思っておりますので、皆様方のご指導ご支援をよろしく願います。

と思いが、当時としては画期的（現在の計算機の草的存在）なカシオのリレー式計算機との出会いでした。計算中は「バチバチバチ」というリレーの音を発しながら一生懸命に計算している状況を今でもはっきり覚えております。ちなみに当時のお値段で99万5千円でした。僕の給料は、8千7、8百円でしたから、なんと113倍という超高価値品でした。やはり現在でも当時のことが頭にあるせいか、カシオの電子手帳を愛用している今日このごろです。

それから、このたび第29回五建オープンで優勝というおまけまでいただきありがとうございます。今後とも五建のため誠心誠意努力致したいと思っております。よろしくお願い致します。

20年表彰受賞者

あつと言う間に20年が経ってしまいました。これからは、



所 長
中村 豊

できるだけ足跡の残る仕事に励みたいと思います。

20年、長い年月である。入省の頃は生れる前から勤めている先輩をみて感じた。今は逆にオジンと見られるのを感じる。



庶務係長
長尾宗夫

6月1日に20年の永年勤続表彰を受けたのでありますが、20年も役所生活を送ってきた実感がありません。



第1工務係長
中西 修

表彰式の後、懇親会で先輩諸氏から『おめでとう』と言われても何ら込み上げるものが無いのです。20年精励した結果が、中一を頭に3人の子供と、突き出た腹なのです。でも振り返ってみると、20年は非常に長いのであります。新人よりOBの人を多く知っているのではありません。でも組織の一部で大した足跡も



工事係長
山本 潔

残してきていない自分でありますが、役所生活40年の折り返し、尽瘁し尽し、役所生活を全うする所存ですので、今後共、御指導お願いします。

昭和46年4月、運輸省に採用されてから早いもので20年が経過しました。

清水港工事事務所での勤務は2回目になりますが、前回に勤務（昭和49年7月）昭和52年3月）した時の思い出に残っているものとしては、赴任する一週間前に起こった七夕豪雨の後片付け（この被害によって市内を走っていた路面電車で乗車することは出来なかつた）や直営工事最後の係員として当時袖師に在った工事課で起重機船「駿河」、引船「清興丸」を使用して袖師第一埠頭のケーソン据付や三保防波堤の上部コンクリートを10㎡バケットにて打設した事です。（防波堤ではウマヅラが嫌と言うほど釣れ、寮に持って帰ったところ処分に困るとしかられたこともありまし

工場だよりの

―御前崎工場― 東遠地区(二市七町) の正・副議長が 御前崎港視察

去る六月三日、御前崎町で「東遠地区広域市町村圏協議会」を促進するための正・副議長会が開催されました。

この協議会は、当地区の振興整備に関する計画を共同で作成し、その施策の実施に関する連絡調整を図ることを目的として昭和四十四年十月に設立され、掛川市・菊川町・大須賀町・小笠町・大東町・浜岡町・相良町・御前崎町の一市七町の長をもって構成されているものです。

今回、その正・副議長会のプログラムのひとつとして、



▲御前崎港視察に向かうメンバー

ことに驚かれていました。また、御前崎港では、流通拠点としての整備と並行して海洋性レクリエーションの拠点としての整備も順調に進められており、長期的には、広域的な陸・海交通ネットワークを持つ地域に生まれ変わろうとしていることに、皆さん大きな期待と関心をお持ちでした。

―下田工場―

伊豆の下田を代表する郷土民謡に下田節がありますので紹介します。

広く全国的にも知られ、港町情緒あふれる唄であるが、節回しが難しく、興味のある方は一度下田へ。

唄は十番まであり。
一、アよいとさ よいとさ
伊豆の下田に長居は およし

♡私たちが結婚しました!♡♡♡

このたび、下田工場の金子英久さん(31歳)が宇佐美礼子さん(27歳)とめでたく結婚され、去る6月30日結婚披露宴が名古屋市のグランドスクエア クレールにおいて行われました。



幸せいっぱいのお二人に心からお祝い申し上げます。

二、相模や東北風で 石廊崎や西風や
間の下田が だしの風
ヤーレ

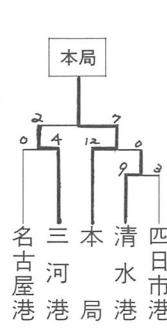
千日千夜さ逢わずとも
先さえ心が変らなきや
なんで私が 変ろうぞ
日に日に思いが 増すわいな
おーさ 酔った酔った

三、伊豆の下田を 朝山巻けば
晩にや 志州の鳥羽の浦
ヤーレ
伝馬を漕いで 八帆巻いて
帆走そろえて行くときは
下田を恋しと 思い出して
泣きやがれ 泣きやがれ
おーさ 酔った酔った

四、行こか柿崎 戻ろか下田
ここが思案の間戸ヶ浜
ヤーレ
お前をすてて仇枕
交わす心は なけれども
勤めの身なれば是非もなし

清水港の動き

- 6月11日 大井川港港湾振興会(大井川)
- 6月18日 御前崎港振興会総会(御前崎)
- 6月20日 清水港振興会総会(清水)
- 7月1日 下田港湾対策協議会(下田)
- 7月3日 田子の浦港振興会(田子)
- 7月6日 総会(富士市管内野球大会(名古屋))
- 7月7日 マリンフェスティバル(清水)
- 7月11日 運輸省・労働省地方機関連絡会議
- 7月17日 (清水) 特定民間都市開発事業制度の説明会(名古屋)
- 7月20日 海の記念日(各地) 第五港湾建設局港湾関係功労者表彰(清水)
- 7月30日 第五港湾建設局港湾関係功労者表彰(名古屋)
- 8月6日 港湾機関長会議(清水)
- 9月17~20日 第一回通常検査
- 10月5日 清水港工事事務所開設70周年記念式典



少しや察して おくんないしょ
おーさ 酔った酔った (以下略)
(夏目事務係長)

7月6日、前日夜降った雨もあがり好天に恵まれた名古屋稲永球場で行われた。
一回戦は四日市港チームと対戦、初回の先制攻撃が決まり快勝したものの、二回戦では今大会で優勝した本局チームに敗れました。
暑い中での応援ありがとうございました。